牛滝の谷地域（山直北・城東・山直南・山滝）

凡例
懇：市民参加者の意見、庁：庁内サポーターの意見、協：地区市民協議会の意見
追：第５・７回とことん懇話会の追加意見
●：地域の強みに関する意見、●：地域の弱みに関する意見

１．生きがい・郷土愛

庁：①登山・ロードバイクなど地理的条件を活かしたアクティビティを楽しむ人が多い【●】
②市外に出た 20～30 代もだんじり祭の時は帰省する【●】

２．子育て・教育

懇：①保育所から小中学校のメンバーがほぼ固定でよかった【●】
庁：②20～30 代が地元に定住しない【●】
追：③岸和田高校・和泉高校等の進学校があるのに学力が低いイメージがある

３．暮らしの安全性・快適性

懇：①車がないと不便、鉄道へのアクセスが悪い【●】
②幹線道路沿いは商業施設が多い【●】
③幹線道路に IC がある【●】
庁：④公共交通機関へのアクセスが悪い【●】
⑤便利な商業施設が隣接する和泉市に買い物へ行く【●・●】
追：⑥愛彩ランドは非常に混む
⑦愛彩ランドに足湯がある
⑧駅はないが愛彩ランドがあり生活には困らない
⑨愛彩ランドは多様な活用ができる場所【●】
⑩交通の便が悪い（高齢者の移動確保）【●】

４．災害への備え

懇：①三田町は道が狭い【●】
庁：②土砂災害警戒区域が多い【●】
③牛滝川沿岸部は河川の氾濫地域も多い【●】
追：④自然環境は良いが、インフラ整備・災害の備えが課題

６．経済・観光

懇：①ゆめみヶ丘は若い人の移住に期待できる【●】
②工場が多い【●】
③みかんや桃がある【●】
庁：④丘陵地区は産業・商業などの振興が見込める【●】
⑤農業が盛ん、道の駅愛彩ランドで活気が出た【●】
⑥温泉施設、だんじり祭、史跡や葛城山など観光資源があるが、観光には活かしきれていない【●・●】
追：⑦スポーツツーリズムの需要がある
⑧彩誉（あやほまれ）ブランドを生かした農業がある【●】

５．健康・医療

庁：①医療・福祉サービスが充実していない【●】

７．自然環境

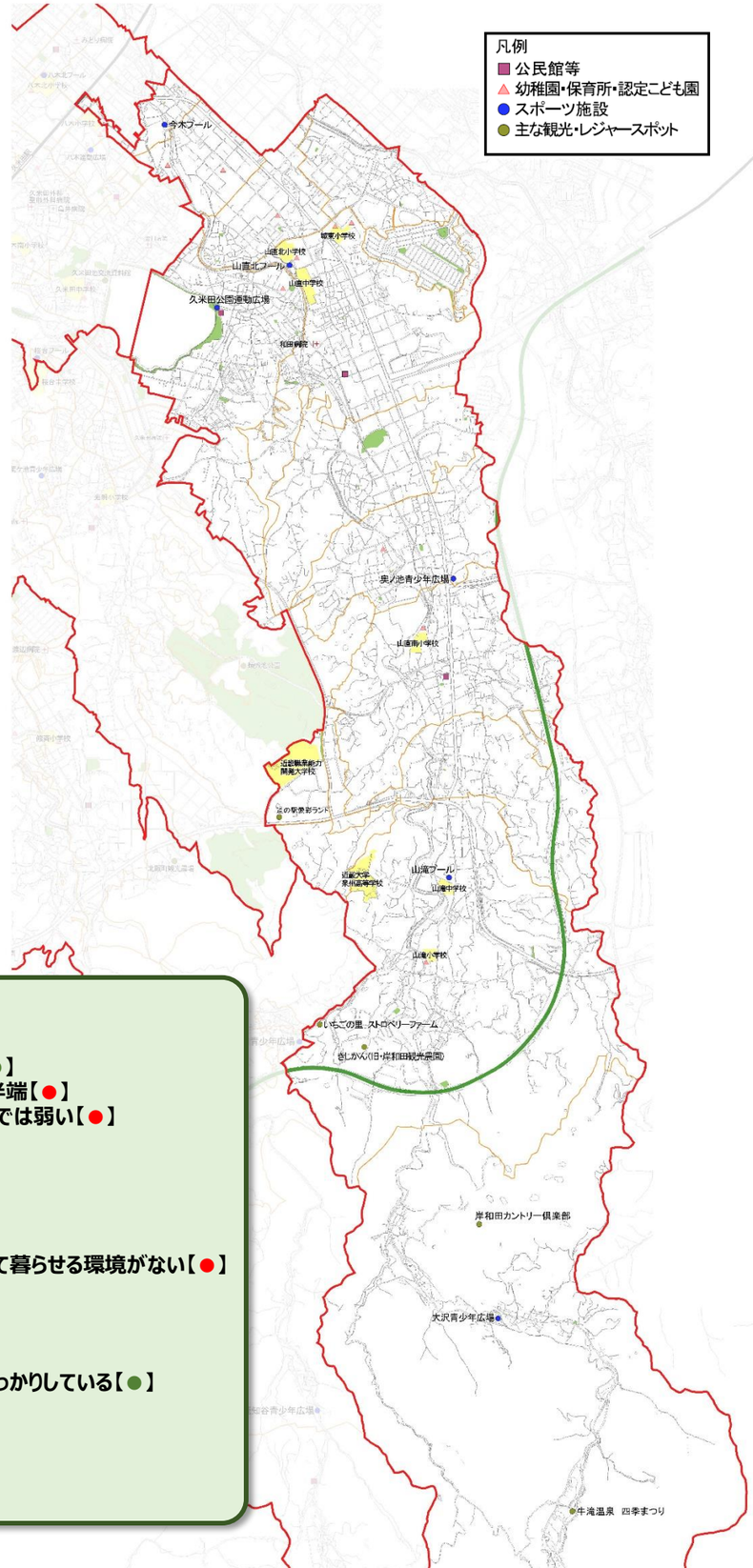
懇：①豊かな自然、森林浴ができる【●】
②池の異臭・公園の植栽管理など必要【●】
③古墳遺跡がある
庁：④自然・緑が多い【●】
協：⑤地域の人の頑張りで、心が癒される農村風景が保たれており、多くの人が週末に訪れる（山滝）【●】
追：⑥摩湯山古墳を開放していないのでもったいない

８．福祉・人権

庁：①高齢化が進んでいる【●】

９．協働

庁：①だんじり祭や町内清掃など地域活動が盛ん【●】
②ご近所同士の人付き合いが深い【●】
③外部からの転入者には抵抗があるような気がする【●】
協：④各町会が連携できている（山直北・城東）【●】
⑤地域の高齢者や若い世代の流出が進み、今後地域を維持していくことが困難になることが心配される（山滝）【●】

市全体の特徴

【生きがい・郷土愛】
①だんじりのイメージが強い【●・●】
②地域での結びつき・コミュニティ・愛着が強い【●・●】
③歴史・文化の知識が足りていない【●】
④お年寄りが元気【●】
【子育て・教育】
⑤子どもの学力に課題がある（イメージがある）【●】
【暮らしの安全性・快適性】
⑥大阪市内・和歌山、空港への交通の便が良い【●】
⑦歩行者・自転車の空間整備が不足している【●】
⑧市内で買物が整う【●】
⑨公共施設が充実している【●】
⑩空き家、空き地が多い【●】
⑪多様性のあるまち
（新しいものと歴史的なもの、海川山、農商工）【●】
【災害への備え】
⑫温暖な気候で災害が少ない【●】
【経済・観光】
⑬１次・２次産業が盛ん【●】
⑭観光資源の活用が中途半端【●】
⑮だんじり祭・岸和田城だけでは弱い【●】
【自然環境】
⑯海から山まである【●】
⑰豊かな自然がある【●】
【福祉・人権】
⑱高齢者・障害者が安心して暮らせる環境がない【●】
⑲口が悪い【●】
【協働】
⑳人情に厚い人が多い【●】
㉑地域連携活動が昔からしっかりしている【●】